

立憲・共産・れいわ各議員、自民・公明・維新・国民・参政各秘書が対応

歯科の実情に共感示される

10月30日、協会は国会議員要請に取り組み、120人超の「緊急財政措置と診療報酬の大引き上げを求める」署名と「保険で良い歯科医療の実現を求める」署名を届け、歯科の実情を訴えた。都内星稜会館では「保険で良い歯科医療を」全国連絡会主催で歯科決起集会が開催された(関連2面)。

10・30行動には、小澤

力理事長、戸井逸美、矢部あづさ各副理事長、江原豊、玉川尚美、平野権栄、米永哲朗各理事と保険で良い歯科大阪連絡会から西川勝美技工士、増田宏美衛生士と江原理事、家族、事務局が参加した。

復興税が防衛費に

森山議員は、「防衛大臣が防衛費のGDP比2%を前倒しすると言っている。アメリカの経済を救うために使い古しの武器を買わされている現状だ。もともと東日本の復興税だったものが防衛費に流れされ、社会保障費を4兆円削られるのは到底許せない」と感じ、今後の国会の見通しとして、「総務委員会、法務委員会の委員長は立憲民主党だ。維新が国会議員の定数削減に固執している間は、なかなか他の政策を進めることは困難だろ

う」との認識を示した。

「財務省へも懇談必要」

大門議員は、「厚労省から歯科が大変だという話が財務省になかなかかない。財務省にも懇談を求めていかなければな

らないのではないか」など意図を示した。ちょうど面談中に、新たに財務大臣に就任した片山さつき財務大臣が大門議員の部屋に挨拶に訪れた。大門議員が「大阪の歯科の先生方だ」と紹介する場面もあった。

緊急5千億を提言

辰巳議員は消費税の損税問題、金属材料の逆ザヤにも触れ、「共産党は昨年、緊急で診療報酬の引き上げが必要だと、5千億円の財源確保を提言

した」とし、診療報酬の抜本的引き上げと期中改定に賛意を示した。

世論巻き込み押し返したい

八幡議員は、今国会で医療関連法がさまざま審議事項に入っている中で「OTC類似薬の保険外化で押し通されようとしている。高額療養費のよう世論を巻き込み押し返していきたい」と強い決意を述べた。

世論巻き込み押し返したい

八幡議員は、今国会で医療関連法がさまざま審議事項に入っている中で「OTC類似薬の保険外化で押し通されようとしている。高額療養費のよう世論を巻き込み押し返していきたい」と強い決意を述べた。



2024年度の個人立歯科診療所得の年間損益差額率が対前年度比で7・3ポイントのマイナス

2024年度の個人立歯科診療所得の年間損益差額率が対前年度比で7

・3ポイントのマイナス

であることが明らかにな

った。これは、10月に発

表された日本歯科医師会

の緊急経営調査で明らか

になったもの。

これまで、次期診療報

酬改定に向けた厚労省の

審議会では、医療法人統

計資料をもとに論議され

てきたため、個人立が7

割以上を占める歯科診療

所の経営実態が正確に反

映されてこなかった。

日医は9月に赤字

診療所45%と発表

医科では、日医と病院

6団体が3月12日に「地

域医療は崩壊寸前・69%

の病院が赤字」と、20

26年度診療報酬改定に

向け声明を発表してい

た。それでも、医科診療

所は病院と比べ余力があ

るかのように審議会で論

議される向きもあった。

さらに、日医は9月17日

に2024年度の経営実

態を速報値として記者発

表し、「本業赤字の診療

費45%に増加、利益率3

8千円で設備投資の手控

の増加が著しい。また、

経費増の中であっても減

価償却費がマイナス12万

表

表 2024年診療報酬改定前後の収支比較 (単位円)

N=380		24年-23年度の差額
収益	保険診療収益 (患者負担含む)	589,878
	その他の診療収益	311,602
	その他の医業収益	-62,875
	介護収益 (居宅療養管理指導費等)	-15,277
	医業・介護収益合計	823,329
費用	給与費	1,170,958
	医薬品費	-51,426
	歯科材料費	713,084
	歯科技工委託費	495,069
	医療用廃棄物委託費	13,128
	医療事務委託費	9,964
	その他の委託費	19,984
	建物減価償却費	-57,313
	医療機器減価償却費	-128,351
	建物賃借料	-7,858
	医療機器賃借料	822
	その他の医業・介護費用	610,864
	医業・介護費用合計	2,788,926
損益差額率	2023年度	2024年度
平均値	34.8	27.5
		-7.3

※日医「令和7年歯科診療所の緊急経営調査」をもとに作表

20年間ほぼ変わらない鋲造歯冠修復の製作料

	2004年	2024年
差引		
11点	181点	192点
12点	275点	287点
2点	370点	372点
2点	310点	312点
14点	445点	459点
6点	428点	434点
-26点	772点	746点

クラウン・ブリッジ製作料20年間変わらず

前号で10月17日の中医協で承認された告示価格が1点3802円/1箱あたり11万4060円で逆ザヤ告示になっている問題を取り上げた。

が2004年の434点からわずか2点のアップで、前装鋲造ボンティック・前歯加算に至っては、772点から746点に26点引き下げられている。前歯部の製作技術が低廉になる画期的な技術ができたという話は聞かれない。やはり診療報酬改定がいびつだとしか言えないようがない。

日本維新の会が閣外協力するこの極右政権で改定がいびつだとしか言えないようがない。

日本維新の会が閣外協

力するこの極右政権で改定がいびつだとしか言

いようがない。

日本維新の会が閣外協

力するこの極右政権で改定がいびつだとしか言

いようがない。